

Title	編集後記
Sub Title	
Author	法学研究編集委員会(ホウガク ケンキュウ ヘンシュウ イインカイ)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1978
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.51, No.3 (1978. 3) ,p.134- 134
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19780315-0134

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

昭和五十二年十二月十四日、本塾大学名誉教授藤原守胤先生がその七十六年の生涯を閉じられた。

藤原先生は、大正十四年三月、慶應義塾大学法学部政治学科を御卒業後多年にわたつて英、仏、米に留学された。帰朝後十年を経て昭和十五年公刊された「アメリカ建国史論」で学界に復帰された先生は、一時立教大学に籍をおかれたが、昭和二十三年母校義塾に奉職されることになり、爾来通算二十七年間にわたつて塾の教壇に立たれた。御専攻が英米憲法史、政治思想、民主政治論という政治学科にとつての基本課目であつたから、現在義塾に奉職する学究の中にも、また社会の各分野で活躍している卒業生の中にも、先生の教えを受けた者の数は多く、その堂々たる風格から溢れ出る情熱的講義は聞く者を魅了せずにはおかなかつた。晩年先生は健康を著しく害され心配されたが、不屈の精神力と学問に対する愛情から立直られ、再び教壇に立たれたときの驚きと喜びをわれわれはいつまでも忘れることができない。

先生は教師として第一流であるとともに、学者としても数多くの業績を残された。学界に登場されるきつかけとなつた「ア

メリカ建国史論」をはじめ、「原典アメリカ史」、「自由国家」など多数の著書、論文の中に、今日の日本におけるアメリカ研究の基礎を作られた先生の輝かしい成果を読みとることができ

る。

先生はまた早くからアメリカ学界の副会長、日本政治学会理事などをされ、学界並びに後進の育成に努めてこられたが、学内においても慶應義塾高等学校長を兼任され本塾一貫教育の発展のために大きな功績を果された。研究・教育に加えて、これら学内外の行政的職務を負担された先生の御多忙は想像に余りあるが、いつも悠然としてこれら多岐にわたる重職を遂行してこられた先生も今はもうおられない。われわれ後進としては、先生の育てられた政治学と学部の伝統を守り、その一層の充実と発展のため努力することによつて、先生の学恩に報いることを誓うものである。

最後に、先生のために本号に追悼文を寄せられた諸先生の御厚志に感謝申し上げ、心から先生の御冥福をお祈りする次第である。

法学研究編集委員会